

地域住民の皆様へ

### 工事のご理解、ご協力をお願い

この度、東風平豊見城線(県道256号線重複区間)にて沖縄県南部土木事務所発注の電線地中化工事を行うことになりました。

交通面での利便性向上を目的としており、工事を進めるにあたり騒音や粉塵等、地域住民の皆様へ何かとご不便ご迷惑をお掛けしますが、工事期間中は細心の注意を払い早期完成を目指して安全を第一に努めて参りますので、皆様方のご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。



### 記

#### 施工者

工事名 : 東風平豊見城線電線地中化工事(H30)

工事内容 : 電線地中化工事

施工者 : 株式会社 瀬底士建 TEL:098-858-5130

現場代理人 : 安藤田 俊

現場事務所 : 豊見城市字我那覇650-1

(TEL:098-987-1107)

#### 発注者

沖縄県南部土木事務所 維持管理班

TEL:098-867-2941

#### 工事場所

那覇市宜保地内 県道256号線重複区間(県道68号線、上田小筋)

交通形態: 車道1車線規制及び歩道上での工事

#### 予定期間

平成30年12月3日 ~ 平成31年3月22日

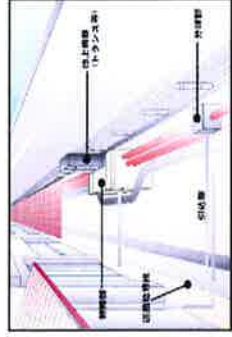
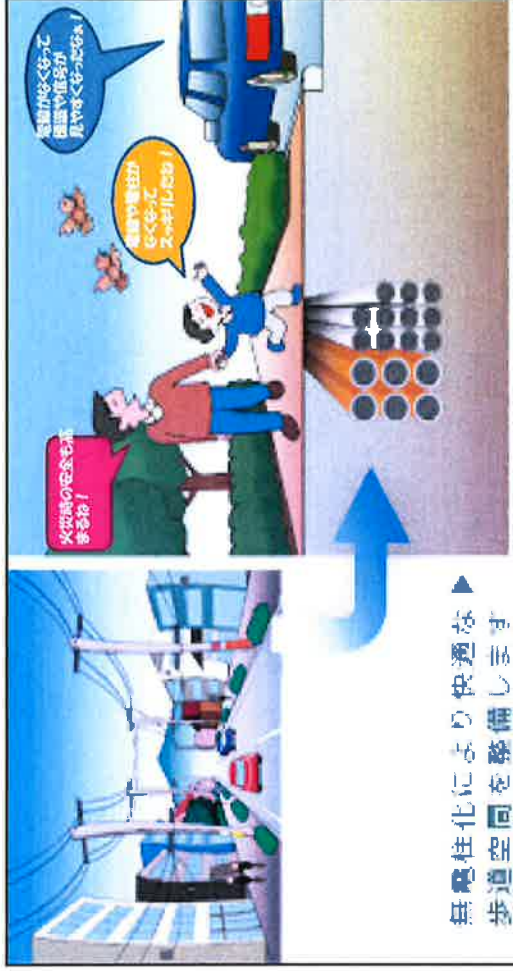
#### 工事時間帯

昼間 時間帯 開始8:30 ~ 終了17:30

#### 敬具



## 電線共同溝とは？



### 1. 電線類のない美しい街並みが生まれます。

今まで、皆様の街に張りめぐらされていた電線や歩道などに立ち並んでいた電柱が歩道上からなくなり青空が広がることに、街並みがすっきりと美しくなります。

### 2. 災害時の非難・救助活動がよりスムーズになります。

電線・電柱は火災時に燃えめざらされていた電線や歩道などに支障をきたす上、災害時には電柱倒壊等の二次災害の原因となる危険性もあります。電線類の地中化は、迅速で円滑な消防・救助活動にもつながります。

### 3. 誰もが安全で快適に過ごせる都市空間を確保します

電柱による歩道内の障害が少なくなるので、歩道スペースが広く確保でき、安心して歩行が出来るようになります。

また、ベビーカーや車椅子を利用する方々にも安全な歩行空間を提供できます。